

## ニュース・年間行事 News・Annual Events

### ■ 2017年

#### ○ 9月21日 藪 恵壹氏との育毛関連商品イメージキャラクター契約

当社子会社ホソカワミクロン化粧品株式会社（大阪府枚方市、代表取締役社長辻本広行）は、元プロ野球選手藪恵壹氏と当社オリジナル育毛関連商品「ナノインパクトシリーズ」に関するイメージキャラクター契約を締結しました。国内外のプロ野球界で活躍し、現在は野球解説者やコメンテーターとして活動する同氏をテレビやラジオ、新聞、ポスター等の広告宣伝や販促媒体に起用した販売促進活動を展開します。

同氏と当社商品のイメージに共通する「毛根にストライク！」等のインパクトのあるキャッチコピーを用い、DDS（薬物送達システム）技術を活用して開発した有効成分を必要とする部分へ届ける技術の特長とする商品の週及力強化を図ります。また、苦しいトレーニングを日々積み重ね、諦めずに努力を続けることで未知の世界への挑戦を大切に同氏の姿勢を通して、日常的に継続することが大切な育毛ケアを喚起し、商品の継続使用によって育毛実感をもたすことで、販売拡大を図る方針です。

#### ○ 10月11日～13日「粉体工業展 2017」（於：インテックス大阪4・5号館（大阪／南港））に出展

「ホソカワミクロンの歴史と展開」をテーマに初出展となる新製品3機種を含むホソカワミクロングループの最新装置10機種を実機展示すると共に、粉碎から集塵、品質管理のための測定に至るまでの様々な単位操作に加え、粒子径制御、メンテナンスサービス、受託加工を含めたトータルソリューションを展示しました。今回は、新製品のカウンタジェットミル 200AFG-CRS、ACM パルペライザ ACM-30CR、省スペース乾式集塵機 KP の他、高速混合機バイトミックス VX200、連続湿式造粒機フレキシミックス FXD160、攪拌型凍結乾燥機 AFD-5、



「粉体工業展 2017」での展示風景



「粉体工業展 2017」での技術説明会風景

卓上型乾式粒子複合化装置ノビルタ NOB-MINI、浸透速度測定装置ペネトアナライザ PNT-N、湿式ふるい分け装置ヴィブレット VBL およびオンライン粒子径分布測定機オプティサイザ XO 等の装置と受託加工、受託測定、メンテナンスサービス等の事業および海外子会社が持つ主要技術について、実機とパネルによる展示を行いました。

また今回初の試みであるペネトアナライザを用いたデモ測定、AR（拡張現実）技術によって内部構造のCGを実機の上に重ね合わせて表示する手法を用いた機器説明を実施しました。

## ■ 2018 年

### ○ 1 月 31 日粉砕誌が J-STAGE に掲載開始

「粉砕 THE MICROMERITICS」が、国内最大級の総合電子ジャーナルサイト「J-STAGE」で公開開始されました。J-STAGE (Japan Science and Technology Information Aggregator, Electronic) は独立行政法人科学技術振興機構 (JST) が運営する、約 2500 誌、約 400 万記事が掲載される国内最大級の電子ジャーナルの発行・公開サイト (プラットフォーム) です。月間 1000 万回、年間 2 億回ほどの論文本文のダウンロードが行われています。J-STAGE 上で公開されている論文は、Scopus, PubMed, CrossRefなどを経由し、海外の様々な電子ジャーナルサイト上の論文と相互にリンクされています。科学技術情報の投稿から公開までの一貫した流れをインターネット上に構築することにより、科学技術情報の発信と流通の国際化と迅速化を図っています。今回の J-STAGE への掲載により、様々な種類のキーワード検索が可能となり、そのパブリシティや利便性が飛躍的に向上しました。

### ○ 3 月 1 日化粧品新商品発売と石川 ひとみさんとのブランドキャラクター契約

当社子会社のホソカワミクロン化粧品株式会社は、オリジナル化粧品「ナノクリスフェアシリーズ」

の保湿機能を重視した「プライムライン」に、新商品として「プライムフォーム 100」(洗顔料)と「プライムミルク 100」(乳液)の 2 商品を加え、3 月 1 日より発売しました。また、今回のシリーズリニューアルに合わせ、歌手の石川ひとみさんと当社オリジナルブランド化粧品「ナノクリスフェアシリーズ」に関するイメージキャラクター契約を締結しました。彼女は今年デビュー 40 周年を迎えますが、輝き続けるキュートな笑顔と活動的な姿は、「ナノクリスフェアシリーズ」が目指す理想的なエイジングケア化粧品のイメージに相応しいと考えました。“浸透力のサイエンスコスメ”，“目指すのは、石川ひとみのうるおい肌”などをキャッチフレーズに、ラジオや CS 放送、新聞折込など、各種広告媒体に起用して販売拡大を図っていく方針です。

### ○ 3 月 8 日「平成 29 年度 KONA 賞・研究助成等贈呈式」(於：ホソカワミクロン(株)本社本館 12 階大会議室 (大阪府/枚方) の開催

平成 3 年に故ホソカワミクロン (株) 細川益男会長が創設した公益財団法人 ホソカワ粉体工学振興財団は毎年、素晴らしい業績を挙げられた研究者に贈呈される「KONA 賞」をはじめ、これまでに 600 名を超える研究者の方々に研究助成を行うとともに、大学院学生を対象とした若手研究者の育成や粉



平成 29 年度 KONA 賞・研究助成等贈呈式記念写真

体関係の学会の開催援助などを実施し、粉体工学の振興を図ってまいりました。前年度は、全体で239件の応募に対して、選考委員による厳正な審査の結果、KONA賞1件、研究助成21件、研究者育成11件およびシンポジウム等の開催援助1件が採択され、最終的に褒賞金・助成金の総額は1,950万円となりました。式典では、細川理事長挨拶、奥山常務理事の選考結果報告の後、受賞者及び助成対象者一人ひとりに、細川理事長から贈呈状が手渡されました。その後、本年度のシンポジウム等開催援助を受けられる粉体工学会の内藤牧男会長から受贈者を代表しての挨拶があり、続けて研究助成対象者、研究者育成対象者、主催者側から1名ずつによる粉体工学に関する興味深い講演が行われました。式典終了の後には、見学ツアー・懇親会などが行われました。参加者は、受賞者・助成対象者・財団関係者など約60名でした。



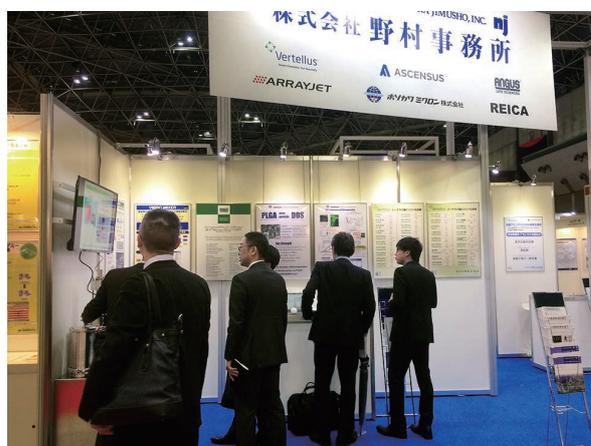
細川理事長から内藤教授へのシンポジウム等開催援助の贈呈



贈呈式後の講演風景

○4月18日～20日 CPhI Japan2018 (国際医薬品原料・中間体展) (於：東京ビッグサイト (東京都／有明) )に出展

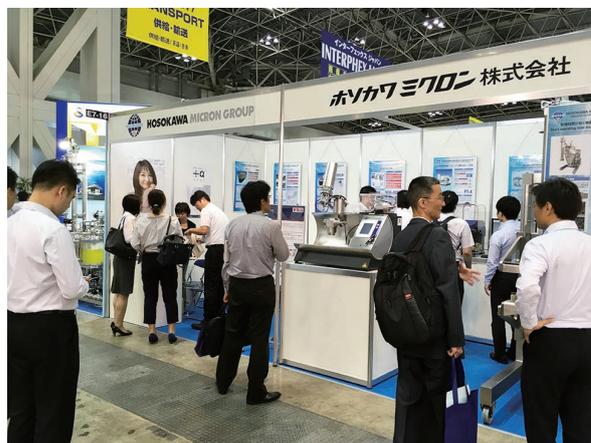
当社は、営業パートナーの株式会社野村事務所(東京都港区、代表取締役社長 野村 生次)と共同で出展し、同社顧客および展示会来場者への当社 DDS (薬剤送達システム) 技術受託研究の販売促進を図りました。また「低分子から核酸医薬・タンパクまで高封入(ナノ～ミクロン制御)の多様なアプリケーション例」を主題として DDS キャリア粒子技術を紹介しました。



「CPhI Japan2018」での展示風景

○6月27日～29日「第31回インターフェックス ジャパン」(於：東京ビッグサイト (東京都／有明) )に出展

ホソカワミクロングループの最新装置を実機展示すると共に、粉体加工プロセスを一連のフロー形式



「第31回インターフェックス ジャパン」での展示風景

で、粉碎処理から品質管理に至るまでの全ての単位操作に加え、粒子径制御、メンテナンスサービス、受託加工まで含めた当社グループが誇る「ホソカワのトータルソリューション」を国内外の納入事例などを交え展示しました。今回、実機展示機種には、攪拌型凍結乾燥機アクティブフリーズドライヤ AFD-5、乾式粒子複合化（コーティング）装置ノビルタミニ NOB-MINI、小規模研究開発用卓上ラボ機ピコライン PICOLINE<sup>®</sup>、ぬれ性測定機ペネトアナライザ PNT-N などの最新型が含まれました。

### ○8月10日豪雨災害による被災地・被災者の方々への支援

2018年7月5日以降に発生した西日本を中心とする記録的な豪雨により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。ホソカワミクロン株式会社とホソカワ厚生会は、被災者支援と被災地復興にお役立ていただけるよう日本赤十字社を通じてそれぞれ500万円と50万円の義援金の寄付を決定いたしました。被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

### ○8月10日「第25回 ホソカワ粉体工学シンポジウム」(於：同志社大学京田辺キャンパス恵道館(京都府京田辺市)の開催

粉体技術談話会主催、ホソカワ粉体工学振興財団共催の第25回ホソカワ粉体工学シンポジウムが開催され、「化粧品や医薬品で活躍する粉体工学」をテーマとして、3件の講演があり、活発な討議が行



「第25回 ホソカワ粉体工学シンポジウム」の講演風景

われました。講演会の出席者数は100名を超え、講演会場は満杯状態で、いずれの講演についても大変活発な質疑応答がなされ、時間の関係で質問を受ける時間が無くなる状況でした。講演会の後、主に大学外からの参加者を対象として、見学会が行われ、3つのグループに分かれて至心館にある理工学部化学システム創成工学科の①移動現象研究室、②分子化学工学研究室、③粉体工学研究室の見学が行われました。各研究室の主要研究テーマと関連装置についての実演を含む丁寧な紹介を通して、粉体工学の先端技術を垣間見ることができました。

### ○9月3日「第52回粉体工学に関する講演討論会」(於：東京ガーデンパレス(東京都文京区)の開催

当講演討論会は、粉体技術談話会の企画のもとに公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団(理事長細川悦男)が主催して開催されるもので、「粉体材料の合成および利用を支える粉体技術」をテーマとして、2017年度KONA賞受賞講演を含み、さまざまな材料の粉体プロセスに関わる粒子製作・加工技術の最前線について、6氏の方からご講演がありました。講演討論会の後、懇親会が催され、終始和やかな雰囲気の中、講師と来場者との間で有意義な交流が行われました。講演会の来場者数は160名を超え、会場は満杯状態となりました。



「第52回粉体工学に関する講演討論会」の講演風景

### ○9月26日タイ駐在員事務所設立を発表

当社は中期三ヵ年計画の重要方針に掲げた東南アジア地域でのブランド強化を図り、現地顧客に密着した迅速な営業展開を推進するため、タイに駐在員

事務所を設置いたします。同国は、日系企業の進出の歴史が古く、取引先も多いことに加え、ASEAN諸国は工業面で成長市場として期待が大きい地域であることから、装置販売およびアフターセールスにおける成長戦略上の重要市場に位置づけています。現在、同地域では、化学、樹脂、食品等の分野を中心に事業を展開していますが、駐在事務所を設置することで現地情報の収集を強化し、高付加価値産業の育成を目指すタイ政府の経済・投資政策を踏まえて医薬品や自動車関連市場等へ展開を拡張し、当社製品・技術力の浸透による事業拡大を推進していく方針です。また同時に、代理店や協力会社への指導・技術サポートの強化を図り、現地調達品や供給元を調査すると共に、粉体関連装置および部品の販売や修理における現地特有の顧客ニーズの把握に努め、当社グループの特長を活かした競争力の高い装置・アプリケーションの展開を図るための市場調査を進め、近い将来にタイ現地法人の設立を目指します。

○ 10月1日ホソカワミクロン化粧品関連新商品「ナノクリスフェア アイクリーム」新発売

当社子会社のホソカワミクロン化粧品株式会社は、10月1日（月）から新製品スキンケア化粧品「ナノクリスフェア」を販売開始しました。ホソカワミクロン化粧品のイメージキャラクターを務めていただいている石川ひとみさんも開発プロジェクトに参画し、乾燥などが気になる目もとに使用していただくと、浸透持続ナノカプセルに内包したアセチルヒアルロン酸が角質層の隙間に入り込み、目もとにうるおいとハリを与える商品です。



目元用保湿クリーム  
「ナノクリスフェア® アイクリーム」

○ 10月10日ホソカワミクロン育毛関連新商品「薬用ナノインパクトアルコールフリー」新発売

当社子会社のホソカワミクロン化粧品株式会社は、10月10日（水）から当社が研究開発を進める育毛ケア技術に応用した新商品を販売開始しました。ナノインパクト 100, ナノインパクト 100 レディと同じ効能効果をもち、エタノール不使用で敏感肌の方、エタノールやメントールの清涼感が苦手な方にオススメの製品です。育毛成分を内包したPLGA ナノ粒子を配合することで、毛穴への浸透性と効果の持続性を高め、長く美しく、ハリ・コシのあるまつ毛を育てる商品です。



浸透型発毛促進剤  
「薬用ナノインパクト アルコールフリー」

○ 10月10日～12日「BioJapan2018」（於：パシフィコ横浜（横浜/西区））に出展

当イベントは、バイオビジネスにおけるアジア最大規模の展示会兼パートナーリングイベントであり、営業パートナーの株式会社野村事務所と連携し、多く来場されたバイオ関連企業および研究者に当社のDDS（薬物送達システム）受託研究事業をはじめ、化粧品および育毛剤を出展しました。



「BioJapan2018」での展示風景